

第5回嬉野市教育委員会議（定例10月）

平成30年10月17日（水）10:00～12:00

嬉野小学校 校長室

1 開会

夏の猛暑がやっとおさまりつつあり、熱中症の児童生徒を出すことなく過ごすことが出来た。中学校の文化祭や市の文化祭など大きな行事を控えている時期である。

2 会議録署名委員 ○○委員、○○委員

3 議題

（1）報告

①9月定例議会について

- （教育長）
- ・9月議会が9月3日から10月2日まで開催された。15人の議員から一般質問があった。
 - ・山口政人議員から体育館の冷暖房設置についての質問があり「検討課題である」との答弁をしている。体育館よりまずは特別教室であるとの考えを持っている。
 - ・森田議員から公金の徴収についての質問があり教育部門としては奨学金の返納に関する事で回答している。奨学金は過年度分が回収できていないものがあり徴収には努力しているが簡単ではない。
 - ・山口卓也議員からは塩田中の熱中症対策について質問があった。塩田中は風が通らない造りとなっているため、換気扇等を設置することを検討することを答えている。西側の音楽室が一番暑く37度あった。
 - ・芦塚議員からは全国学力テストの市内学校の状況について質問があった。おおむね良好な状況である旨を答弁している。また生活環境や学習環境に関する意識調査については答弁書のように回答している。
 - ・諸井議員からは熱中症対策について質問があり、空調機の運用基準を設け使用している旨を答弁している。部活動における熱中症対策は答弁書のような対策を取っていることを答えてる。中体連でもエアコンを利用して対策を行っており、県教委からの方針が出ている。学校行事についても体育祭時期をずらして実施したことを答えている。児童生徒数減少による影響については、人数は減っているが特別支援学級が増加していることから学級数はあまり変わっていないことを答えている。今後5年間は複式学級になることはない。中学校の部活動については来年度から塩田中は新入部員を募集しない部が4部出てくる。これまでも嬉野中、塩田中でいくらかは見直しを行ってきたが大幅な見直しは今回が初めてである。部活動は安全管理

のために複数顧問をつける必要があるが生徒数が少なくなり教員の配置も減ることから複数配置が出来なくなっているため、見直しをせざるを得ない。

・山口忠孝議員の学校図書購入の状況についての質問は答弁書のように答えている。プログラミング教育については小学校でスタートしプログラミング的思考を育むこととなるとの答弁をしている。

・辻議員は通学路についての質問があり、通学路判断は校長であるが安全面等の配慮が必要であるため防犯面が適切であるかどうかを見て判断することとなる。

・梶原議員からは県立高校新入試制度については懇話会でこのような形になっていることを答えている。B方式は特別選抜としてスポーツ推進や文化芸術推進を実施し、A方式は一般選抜の中で実施することを今の中学2年生から導入する。

・宮崎一徳議員からの通学路の危険性のある場所の把握については、通学路の確認は毎年実施し路側帯にカラー舗装をしていることなどを答えている。

・宮崎良平議員からの部活動と少年スポーツの現状についての質問で学校の部活動を学校教育から外して地域スポーツに持って行ってはどうかとの考えを言われた。将来的な部活動の形に関する意見交換ができた。子どもが疲れすぎているケースもあることの話もあった。

(〇〇委員) ・奨学金貸付制度について、滞納額は減ってきているのか、貸し付けの仕方について保証人のあり方などをあらためたがよいのではないかと、などについて以前も質問をしたがその後どうか。

(教育部長) ・滞納額は平成28年度末までに500万円弱に減ったが29年度末で570万円になってしまっている。返納があったときは過年度から充当している関係でこのような金額となっている。保証人については両親を連帯保証人とし別に保証人をつけてもらっている。抵当については適切かどうか確認する。奨学金については税金のような強制徴収はできない。徴収する場合は裁判を起こすことになる。

(〇〇委員) ・エアコンをこの夏は教室にきかせていただいたようだが今後も大丈夫か。

(教育長) ・空調機の運用基準の見直しを行い基準に沿った運用をしている。

②9月議会の予算等について

(教育部長) ・7月専決処分として台風被害について上がっている。学校関係は、五町田小の生活科室等雨漏り、大草野小屋上シート防水、塩田中体育館等雨漏り、嬉野中通路ポリカ屋根修繕、嬉野中サッカーゴールである。その他に大茶樹の枝折れについての樹木医診断費、大茶樹等の枝折れ被害の復旧費委託料である。

・9月補正予算としては特別支援教育支援員の増員予算、嬉野中保健室空調機の更新予算、また読書活動推進講演会の開催費用が承認された。読書活動推進講演会についてはすでに先週土曜日に白根恵子先生に講演をいただいた。

・この他に春日の大イチョウが枝が折れてその枝が引っかかった状態となっており

落ちれば下の拝殿を傷つけてしまうことになる。林業の専門業者に見積もりを依頼しているところである。

③社会教育行事について

(文化スポーツ推進課長) ・10月3日から5日まで通学合宿を実施した。6日までの予定であったが台風の影響で短くなった。学校が終わった後楠風館に集合して参加者みんなで食事を取ってから宿題をした後レクリエーションを行うといった過ごし方をした。食事は買い物から作ることで婦人会の方の指導を受けながら児童が行った。参加人数は20人で男児が4人、女児が16人であったが女児はなかなか寝付けずにいた。8日から11日までオランダから空手選手が合宿に来られ、10日は吉田中で生徒との交流を行っていただいた。13日に子ども会主催で山歩き会を実施し子どもは19人の参加があった。14日に総文祭プレ大会の開会式があった。16日に塩田地区ミニバレーボール大会の開会式を行った。3週間かけて12チーム総当たりで競技を行うことになる。20日21日で県民体育大会が開催されるが日程と会場は掲載している通りである。27日28日に嬉野町、塩田町で文化祭が開催される。

(〇〇委員) ・通学合宿は通常女児の参加が多いのか。

(文化スポーツ推進課長) ・通常女児が多いが今年は特に女児が多かった。女児が男児より元気がよい。

(〇〇委員) ・オランダの空手選手とはどのような交流をしたのか。

(文化スポーツ推進課長) ・まず演技を見せてもらってから、生徒との触れ合いの中で腹をたたかしてみたりなどの交流をしてもらった。

④読書活動推進月間について

(教育長) ・読書活動推進月間のPRポスターを各学校などを背景に作成した。各庁舎や図書館に設置している。

⑤全国学習状況調査の結果について

(教育長) ・調査結果について、後日資料をお渡しして説明する。

⑥駅伝大会の結果について

(事務局) ・10月5日鹿島で地区中学校駅伝大会が開催された。男子は塩田中が1位、嬉野中が2位、女子が塩田中が1位、嬉野中が3位であった。2位までは11月に福富で実施される県大会に出場することになる。そこで1位となれば全国大会に出場することになる。区間賞は男子は全て市内の生徒であった。

⑦通学路緊急合同点検について

- (事務局) ・新潟事件を受けて「登下校の防犯プラン」が策定され、地域の連携強化と通学路の合同点検の徹底が示された。これにより市内でも警察署、地域コミュニティ、学校管理職、市総務課、市建設新幹線課、市教委の合同で緊急点検を行った。学校から予め防犯上危険性がある所をあげてもらい、この箇所を見て回った結果を一覧としている。警察署等と合同で回ったことでスムーズに解決策が見つかるなど効果的であった。
- (〇〇委員) ・ブロック塀の事故があり、私も地元で相談を受けたが民家の空家のブロック塀であり苦慮している。
- (教育長) ・危険な個所は通学路にしないようにしている。民間のものは改善はなかなか難しい。

⑧あらたな高校入試制度について

- (教育長) ・現制度の課題として特色選抜は全体定員の2割程度の枠だが多くの生徒が受験し不合格体験をしていることや普通高校は高校3年生の大学受験時期と重なり高校教員の負担となっていることがあり、見直しがなされたものである。一回の試験で選考Ⅰと選考Ⅱを行って選抜することとなり、つまり学力を主にみる生徒と学力以外を主として見る生徒とを分けて決定する方式となる。佐賀県では今の中学2年生からこの方式に切り替わることとなる。

⑨不登校の状況について

- (事務局) ・中学校は30日以上欠席が1人増えて6人となった。夏休み明けで心配していたが新たに増加した者はいない。小学校は変化はなく30日以上欠席は3人である。30日未満の6人のうち2人は今年度は欠席はしていない。

⑩いじめの状況について

- (事務局) ・8月は轟小で覚知が1件、嬉野小で認知が1件、9月に五町田小で覚知1件、認知1件である。中学校はない。

⑪時間外勤務時間の集計について

- (学校教育課長) ・8月は夏休みであったためかなり短くなっている。9月は通常に戻った形である。昨年と比べたらかなり改善されてきている。

(2) 協議

①「部活動の在り方に関する方針」について

- (教育長) ・スポーツ庁が方針を出しこれを受けて県が方針を出し、さらにこれを受けて

各市町の教育委員会が方針を作ることになる。事務局案を説明する。

- (学校教育課長) ・市はスポーツ部だけでなく文化部も含めて近隣とすり合わせて作成している。今回承認いただいたら校長会に出す予定である。適切な休養日の設定として具体的に休養日を示し活動時間も平日・休日で時間を制限している。
- (教育長) ・すでに実施しているものとして毎月第3水曜日の定時退勤日や毎月第3日曜日は県下一斉部活動休養日などがあるが、市の方針としてこの内容で行きたいがいかがか。
- (〇〇委員) ・「平日に少なくとも1日」でなく曜日を定めた方が曖昧さがなくなってよいのではないか。
- (学校教育課長) ・施設を種目で分けて使用している学校があるため曜日を定めてしまう訳にはいかないものである。

②12月27・28日の職員の年休取得について

- (教育長) ・夏休み期間に8月13日から15日までを学校閉庁日としたところ好評であった。同じように12月27日28日を閉庁日として年休取得を促進したい。

③平成31年度入学式について

- (教育長) ・午前中に小学校、午後に中学校を実施することを2年間実施した。職員や保護者の意見としてはこのようになっており、31年度はいかがしたものか。
- (学校教育課長) ・意見としては同日に実施したい人が一番多い。
- (〇〇委員) ・小学校、中学校が重なっている家庭の問題と思われる。同じ日がよいようにも思う。
- (〇〇委員) ・会社経営の立場からしても同日の方がよいと思う。
- (教育長) ・それでは県立の翌日の11日に一日で実施することとしたい。

(3) その他 今後の予定

①嬉野市教育委員会の学校訪問

- ・10月23日(火) 塩田中
- ・11月20日(火) 大草野小
- ・11月28日(水) 塩田小

②中学校文化発表会

- ・10月21日(日) 嬉野中
- ・10月27日(土) 吉田中
- ・10月31日(水) 塩田中
- ・11月11日(日) 大野原小中

③嬉野市教育の日

- ・11月11日(日)

④その他教育委員会参加会議

- ・11月21日(水)～22日(木) 市町村教育委員会研究協議会(大阪)
- ・11月26日(月) 教育委員会佐賀県連絡協議会(県庁)

⑤次回以降の教育委員会

- ・11月8日(木) 9時30分～
- ・12月20日(木) 13時00分～14時00分 ※同日に評価委員会を開催

4 閉会

会議録署名委員
